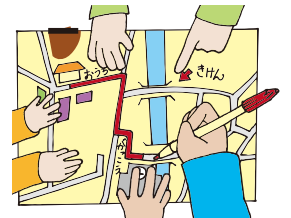


防災ハザードマップの使い方

この防災ハザードマップは、さまざまな災害における人的被害を軽減することを目的として、皆さんが安全な行動をとるために必要な情報を掲載しています。

皆さんが安全に避難するために必要となる情報として、鹿児島県がシミュレーションした津波浸水の範囲や深さ（浸水想定区域図）・土砂災害（土砂災害警戒区域）また、避難所、避難場所などの情報が記載されています。

なお、地図に示した区域以外の場所でも、場合によっては浸水や土砂災害が発生することがありますので、十分注意して行動してください。



● まず、自宅の位置を確認しましょう。

災害が想定される位置を確認しましょう。自宅がある場所は、どのような災害が予想されるのかを、地図を見て確認しましょう。

● 次に、自宅付近の避難所・避難場所を確認しましょう。

自宅に一番近い避難所・避難場所を地図で確認しましょう。

● 災害想定区域を避け、避難経路を決めましょう。

避難経路を地図で確認し、土砂災害や津波などの災害が想定される場所を避けて避難できるようにしましょう。

● 実際に避難経路を歩いてみて、安全を確認しましょう。

家庭や地域で話し合いながら、実際に歩いてみましょう。
避難経路に危険な場所がある場合には、避難経路を見直しましょう。

地図の凡例

瀬戸内町役場	避難所	各小・中学校・古仁屋高等学校(体育館)	
国道(58号線)	県道		
土砂災害警戒区域 イエローゾーン レッドゾーン	土砂災害警戒区域 (急傾斜地の崩壊)	土砂災害警戒区域 (土石流)	土砂災害警戒区域 (地滑り)
	土砂災害特別警戒区域 (急傾斜地の崩壊)	土砂災害特別警戒区域 (土石流)	古仁屋地区・瀬久井地区 伊須地区・花天地区
津波浸水想定区域	0.01m以上～0.3m未満	0.3m以上～1m未満	1m以上～2m未満
	2m以上～3m未満	3m以上～5m未満	5m以上～10m未満